

研究に関するお知らせ

私は下記の研究を行っています。研究の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 研究課題：新型コロナウイルス感染や接触・飛沫感染中に分娩となった褥婦への育児指導の検討 –マニュアルを作成して–

2. 研究目的

A 病院で COVID-19 産婦が分娩となった週数や分娩様式、その後の育児状況などを調査し、今後の感染症流行時や他の接触・飛沫感染症妊産婦の分娩後の育児支援について、母児の愛着形成を促し母乳育児促進や育児手技獲得につなげることを目的にマニュアルを作成することです。

3. 研究方法・研究期間

2020 年 10 月から 2023 年 3 月までに COVID-19 陽性で分娩となった妊産婦を入院台帳、分娩台帳より抽出し、妊娠週数、分娩様式、COVID 重症度、育児の状況（搾乳または母児同室の有無）、褥婦の搾乳時や母児同室の際の発言、退院時の状況（褥婦の発言など）をカルテより情報収集し、褥婦が児に対する思いを分析し、質的に類似性に沿ってまとめます。それらを基に搾乳方法や母児同室・母乳育児についての手順や注意すべき事柄を記載しマニュアルにまとめます。

研究期間は当院倫理委員会承認後から 2023 年 11 月までです。

この研究は土浦協同病院 研究倫理委員会の承認（承認番号：2023FY68）を得ています。

4. 個人情報の保護

個人情報は氏名，生年月日，カルテ番号，住所，電話番号を消去し、個人を特定できる情報は使用しません。

5. 研究結果の公表

研究の成果は、個人情報が明らかにならないようにした上で、専門の学会や学術雑誌などで発表いたします。

6. 研究参加者にもたらされる利益および不利益

この研究に参加することによって、あなたに直接的な利益はありませんが、研究成果は今後感染症罹患中に分娩をした褥婦の育児指導などのケアの充実に寄与することが期待されます。

7. 研究終了後の資料等の取り扱い

研究終了後、資料等は適切な方法で破棄します。

8. あなたへの費用負担

今回の研究に必要な費用について、あなたに負担を求めることはありません。なお、あなたへの謝金はありません。

なお、ご不明な点や質問がありましたら、いつでも下記の連絡先にお問い合わせください

2023年8月

【調査に関する問い合わせ】

研究責任者：総合病院土浦協同病院総合周産期母子医療センター5B病棟 看護師長 遠藤香織

〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野4-1-1 電話番号 029-830-3711（代）

研究代表者：総合病院土浦協同病院総合周産期母子医療センター 助産師 大和田茂美